

ODV-GBS-C マニュアル



本製品の特長

- YPbPr コンポーネントと RGB 信号を標準の HDMI および VGA 信号に変換します。
- 遅延なし。動的デインターレービング、スキャンライン効果、240p/480i 切り替えの遅延なしで行えます。
- 480p、480i、240p 信号を 240p 解像度に処理することが出来ます。
- 音声入力と出力を分離。イヤホンやその他のオーディオ機器に接続できます。
- コンバーターの追加の R/G/B ノブを使用して、ユーザーはそれぞれのニーズに合わせて、赤、緑、青の出力色度をさらに微調整できます。
- LED ディスプレイと設定用コントロールボタン付きで簡易設定がしやすいです。
- WIFI を介した Web インターフェースを備えていて、PC やモバイル端末のブラウザから詳細な設定をすることが出来ます
- microUSB で WindowsPC と接続してファームウェアのアップデートが可能です。

内容物

- ODV-GBS-C 本体
- AC アダプタ
- 簡易マニュアル（英語）



各部の説明



電源スイッチ / DC入力 12V



接続する

レトロゲーム機 (SEGA MASTER SYSTEM)との接続例です



- ・ 図のように、ゲーム機の RGB 出力(JP21)端子から SCART 端子に入力するための変換ケーブルが必要です。

接続が完了したら、電源を入れます。

各メニューの説明

コントロールスイッチとオンスクリーンディスプレイで簡易的な設定を行えます。



コントロールスイッチを回すと選択、押し込むと決定になります。

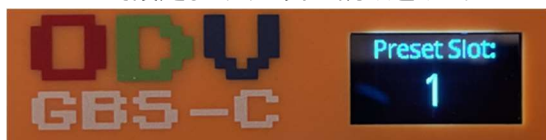
① Resolutions

入力解像度を選択します。



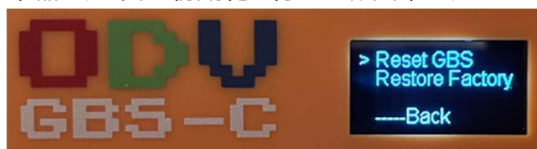
② Presets

Web UI で設定したプリセットを読み込みます。



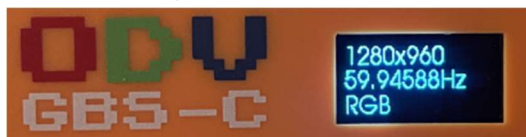
③ Misc

本器のリセットと初期化を行うことができます



④ Current Settings

現在の入力情報を表示します。



Web UI の操作

PC もしくはモバイルデバイスから以下の WIFI のアクセスポイントを検索して接続します。

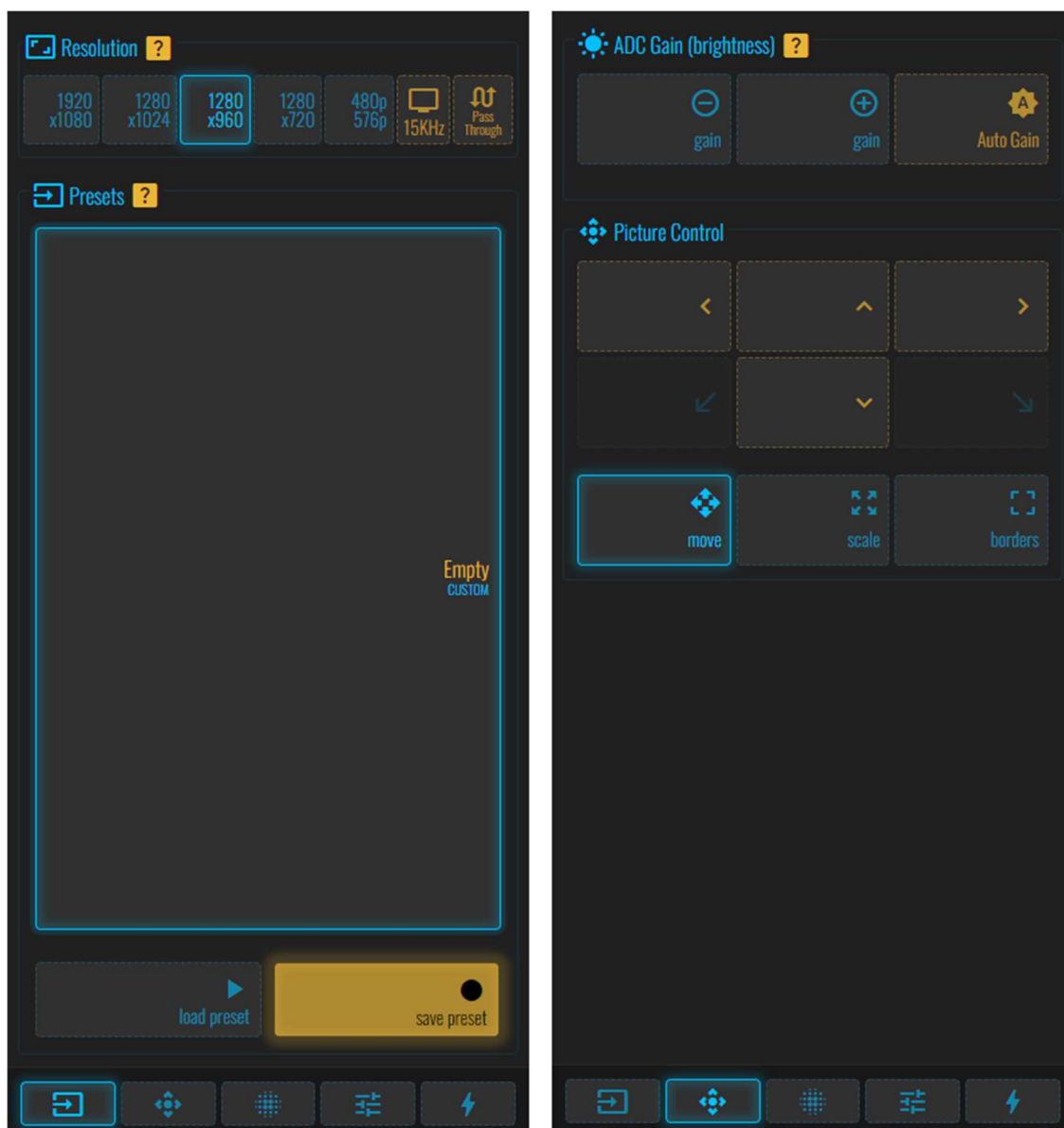
SSID	gbscontrol
接続パスワード	qqqqqqqq

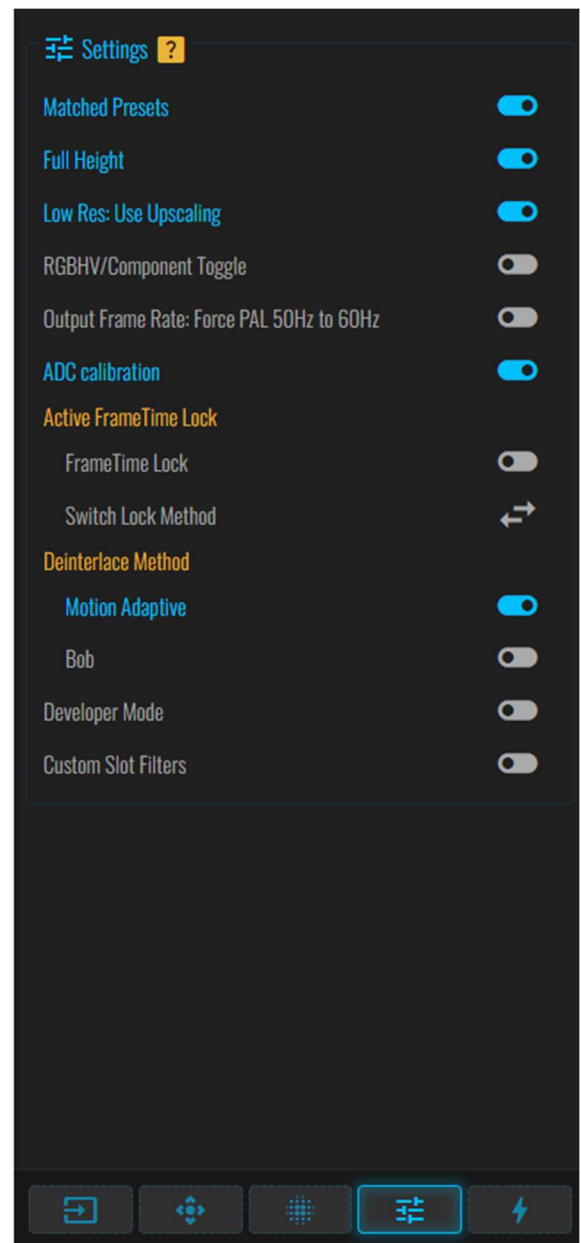
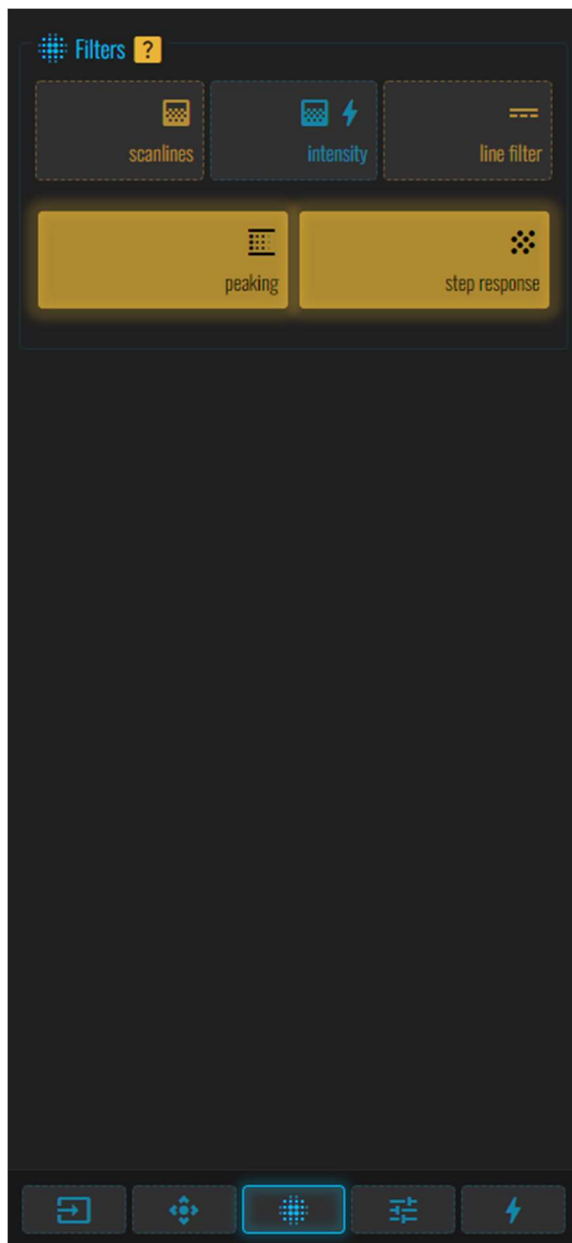
接続完了後、ブラウザで以下の URL にアクセスすると、Web UI が表示されます。

<http://192.168.4.1>

以下、メニューのスクリーンショットです。

プリセットの登録や細かい設定が出来ます。





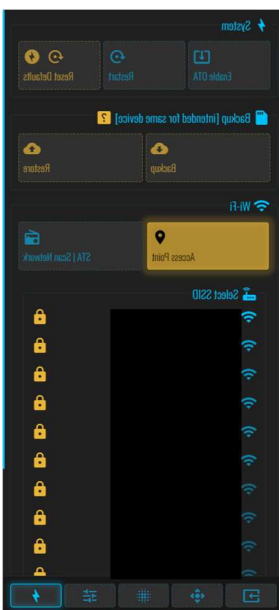
本機を WIFI ネットワークに接続する

本機をご家庭の WIFI ネットワークに接続することで、ご家庭の WIFI ネットワークで Web UI にアクセスすることが出来るようになります。

(注意) 本設定を行うと、本体起動時に必ず WIFI ネットワーク接続します。接続できなかった場合は通常のアクセスポイントが使用できるようになります。

通常のアクセスポイントモードに戻すためには、WebUI から元に戻す必要がありますので注意してください。

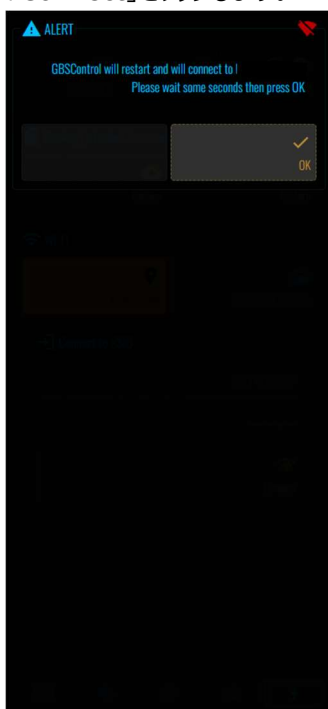
Web UI に接続して、一番右の System メニューを開きます
「STA| Scan Network」をタップします。



一覧から接続したい SSID をタップします。



「Connect」をタップします。



確認画面で「OK」をタップします。

本機が無事に WIFI ネットワークに接続すると、以降は以下の URL で接続することができます。

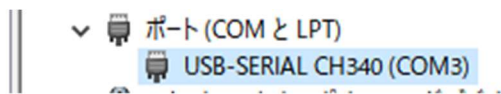
<http://gbscontrol.local/>

ファームウェアの更新

(注意) 本製品のファームウェア更新の難易度はかなり高めです。ファームウェアの更新手順は以下のリンクから参照できます。リンク先の内容を理解できる人のみ更新を行ってください。

ここでは、本機をファームウェア更新モードにする手順を記載します。

- ・ 本体の電源を切ります。
- ・ microUSB ケーブルで本体と PC を接続します。
- ・ コントロールボタンを押しながら、本体の電源を入れます。
- ・ デバイスマネージャーで「USB-SERIAL」が認識されれば OK です。



ファームウェア更新手順は以下の URL を参照してください。

<https://github.com/ramapcsx2/gbs-control/wiki/Software-Setup>